

—議事概要—

■議事（１） 第６回会合等における宿題事項

発言者	発言内容
事務局	○（資料３「第６回モニタリング会合宿題事項等への対応」について説明）
—	（質疑等はなかった。）

■議事（２） OBD 検査の運用状況

発言者	発言内容
事務局	○（資料４「OBD 検査の運用状況」について説明）
NTSEL	○資料５ ページ目の検査省略台数の推移グラフについて、オレンジ線が「OBD 検査対象台数に占める省略割合」と表現されているが、前は「OBD 検査台数に占める割合」と表現されていた。分母が違えば割合が変わってしまう（前回会合における集計と比較できない）と思うのでご説明願いたい。
事務局 （機構）	○表現が少し変わっているのみで、分母は前回と同じである。
NTSEL	○資料２ ページ目では、「OBD 検査対象台数」は 690 万台と記載されている。これに対して 670 台となると、（資料５ ページ目のグラフに記載されているものと比較して）割合としては大分低いのではないか。 ○この台数は、今国内で走っている OBD 検査対象車両の台数ということか。
事務局 （機構）	○資料２ ページ目の「OBD 検査対象台数」についてはご認識のとおりで、資料５ ページの「OBD 検査対象台数」については、機構の検査場に持ち込まれた OBD 検査対象の台数とご認識いただければと思う。
NTSEL	○つまり、資料５ ページ目の「OBD 検査対象台数に占める割合」の分母は、資料４ ページ目における機構の検査台数という認識でよろしいか。
事務局 （機構）	○ご認識のとおり。
NTSEL	○ちなみに、資料５ ページ目の OBD 検査省略台数は、資料４ ページ目の検査台数に含まれているのか。
事務局 （機構）	○含まれていない。
事務局	○OBD 検査が省略されたものは集計上は別の取扱いとなっているため、ご理解いただきたい。 ○資料５ ページ目の表現については、次回のモニタリング会合までにこの資

	料を公表するタイミングがあるため、その段階で見直させていただく。
NTSEL	○認証工場がどのくらい OBD 確認を行っていたかの指標にもなることなので、ミスリードにならないよう、一度整理していただきたい。
事務局	○ご指摘に感謝する。分かりやすい表現に修正させていただく。

■議事（3） 報告されている課題

発言者	発言内容
事務局	○（資料5「報告されている課題」について説明）
事務局 （機構）	○（参考資料5「OBD 検査システムのメール認証方式への移行について」について説明）
（資料5 項番1 関連）	
JAIA	○車や家電などの取扱説明書にあるような、エラーコードが出た場合の対処方法を案内する FAQ 的なものは存在するか。もしなければ、原因の推定や適合判断が即座にできるのであった方がよい。
事務局 （機構）	○当該エラーについては、アプリ画面上において、再度同じ操作を実行するか、「詳細」をクリックして対処方法を確認するようご案内している。 ○エラーコードに対応した各種対応方法はポータルに掲載しているが、より分かりやすい案内方法などについては、随時検討の上改善していきたい。
自工会	○本事案は、OBD 検査用サーバーと OBD 検査用スキャンツール間の通信異常と認識してよろしいか。
事務局 （機構）	○整備工場の通信環境においてサーバーまでの経路のどこかで通信異常があったものと推察される。詳細は機構として把握しかねるが、その中で何らかの不具合によって通信がうまくいかなかったものと考えている。
自工会	○車両との通信異常でないということで安心した。検査用スキャンツールからサーバーへ情報を送って検査結果が「適合」となっていれば、もし通信異常があった場合でも記録に不足が生じるなどの問題は発生しない認識でよいか。
事務局 （機構）	○可否結果についてデータベースに登録した上でアプリに表示する仕組みとなっているため、ご指摘の問題は発生しない。
事務局	○念のため補足すると、検査結果に「適合」と表示された段階で OBD 検査は完了しているのでご安心いただければと思う。
（資料5 項番4 関連）	
自工会	○自動車メーカーの窓口が OBD 点検と OBD 検査の違いについて適切に回答できなかったことに関しては、しっかり改めて周知徹底を図ったことをご報告させていただく。 ○参考資料4は、今後モニタリング会合の HP に公開されるものと思うが、

第7回 OBD 検査モニタリング会合 (R8.6.24)

	分かりやすく良い資料かと思うので、できれば広くご周知いただきたい。
事務局	○参考資料4については国交省のHPで既に公開しているので、それを活用して整備工場の皆様にもぜひご周知いただければと思う。
自工会	○承知した。ぜひ活用させていただく。
JAF	○OBD検査に関してはポスター、チラシ等でご周知いただいているが、自動車ユーザーがそれらを事前に目にする機会は少なく、また本課題の他「技術情報管理手数料」についても質問を受ける可能性があることも踏まえ、引き続き自動車ユーザーに対する丁寧な説明をお願いしたい。
事務局	○技術情報管理手数料はOBD検査の設計に伴って車検時に追加された手数料ではあるが、先進安全装置の機能維持など道路交通全体の安全性向上に資するものとして、その他の検査手数料同様、OBD検査対象ではない車にもご負担いただいている。 ○また、機構から指定工場に対して特定DTC照会アプリの提供をはじめとするOBD検査に係るサービスの提供を行っていることから、この手数料は指定工場で検査を行う場合であってもご負担いただく形となっている。 ○ご負担いただいた手数料については、整備事業者の声を踏まえたシステムの改修などに使用していることから、この負担に関してはぜひご理解を賜りたい。
JAF	○承知した。引き続き分かりやすく適切な説明をお願いしたい。
(資料5 項番6 関連)	
JAIA	○複数の方で登録する場合、同じメールアドレスの使い回しは可能か。
事務局 (機構)	○クライアント証明書も代表者のメールアドレス宛に送る形をとっていたので、共通のアドレスに認証コードを送信して端末をご登録いただく流れでも支障はないと認識している。ただし、行政手続のオンライン化動向などに鑑み、推奨方法としては個人メールアドレスの登録をご検討願いたい。
JAIA	○この質問者が、ログインユーザーを切り替えて1台のPCを使えることを理解していない可能性があるので、メールアドレスの付与のほか、PCの使い方等に関してもアドバイスするような回答を頂けるとありがたい。
事務局 (機構)	○メール認証関係については各種お問い合わせ等も頂いており、開始に向けて、各種アナウンスについては様々なご意見を踏まえて改善していきたい。
事務局	○整備工場に対し、2月まではクライアント証明を消さないようにとの説明があったが、もし消してしまった場合はどのように対処すればよいか。
事務局 (機構)	○その場合は再度発行等を行うので、通常どおり利用者管理システムでの発行申請や、コールセンターへの問合せ等を頂ければと思う。

■議事(4) 令和8年度スキャンツール補助金の調整状況

発言者	発言内容
事務局	○（資料6「令和8年度予算によるスキャンツール補助金について」について説明）
日整連	○資料中※1に「本体とセットで購入する場合に限り」とあるが、購入自体はばらばらでも一緒に申請すれば大丈夫と理解してよろしいか。
事務局	○詳細はまだ調整中なので確たることは言えないが、一緒に申請していただければ補助対象となるような形で調整させていただければと思う。
日整連	○調整中とのことで承知した。可能な限り一申請で通るようにしていただければと思うのでよろしくお願いしたい。

■議事（5） OBD 確認の周知強化

発言者	発言内容
事務局	○（資料7「認証工場への OBD 確認に係る周知強化について（案）」について説明）
NTSEL	○認証工場にとって OBD 確認のメリットはどういったところにあるか。
事務局	○事前に OBD 確認により OBD 検査への適合性を確認することができ、検査コースからの手戻りを防ぐことで業務効率化に繋がる点が一番のメリットと考える。
NTSEL	○ご説明いただいたような、時間的なコストを減らせるといったメリットが、このチラシに書かれるとの理解でよろしいか。
事務局	○その理解で差し支えない。
関東運輸局	○チラシについて、新規で認証を始めようとする人に説明しても余裕がなく後回しにされてしまう可能性があるため、効果が低い可能性がある一方で、OBD 検査で不適合になった人に対して検査コースの出口で渡す方が効果的であると思う。 ○したがって、既に認証を取得している工場にも渡せるような形も想定したデザインやメッセージにしていいただければよろしいのではないか。
事務局	○アドバイスに感謝する。実際に必要性を感じるような機会が訪れないと OBD 確認の有効性が伝わらないことも想像できるので、新規認証を取る工場だけでなく、現在認証を取得されている工場向けにも使えるようなデザインとさせていただく。

■議事（6） 中長期的課題と対応状況

発言者	発言内容
事務局	○（資料8「中長期的課題と対応（案）」について説明）

—	(質疑等はなかった。)
---	-------------

■その他（参考資料3について）

発言者	発言内容
事務局	○（参考資料3『OBD 検査の運用状況』の掲載について）について説明）
—	(質疑等はなかった。)

（凡例）

自工会：日本自動車工業会

日整連：日本自動車整備振興会連合会

JAIA：日本自動車輸入組合

JAF：日本自動車連盟

NTSEL：交通安全環境研究所

事務局：国土交通省及び自動車技術総合機構※ ※：“（機構）”と併記

以上